



庄内総合支庁長記者懇談情報提供項目
令和7年1月30日(木)
産業経済部農業振興課

「庄内砂丘メロン研修大会2025」の開催 ～ブランド価値の向上と高品質安定生産に向けて～

庄内砂丘メロンは、7月から8月の東京都中央卸売市場における取扱数量（令和6年：約1,228t）及び取扱金額（令和6年：約6億1,200万円）が日本一であり、7月6日を「庄内砂丘メロンの日」と定めています。

庄内砂丘メロンのブランド価値の向上や高品質安定生産の推進を図るため、メロン生産者や農業関係団体、行政機関等を対象として、病害虫対策などメロン生産に係る留意点やメロン販売に係る最新の動向並びに産地を取りまく課題等について学ぶ研修会を開催しますので、当日の取材について御協力くださるようお願いいたします。

【事業概要】

1 日時

令和7年2月5日（水）午後1時30分から午後3時45分まで

2 場所

三川町子育て交流施設テオトル多目的ホール
（三川町大字押切新田字桜木8-1）

3 内容

（1）報告

内容：「県の試験研究に係る状況報告」

※多収栽培技術（1株5果取り）、植物成長調整剤による着果安定・果実肥大促進効果について

報告者：庄内総合支庁産業経済部農業技術普及課産地研究室

（2）講演

演題①：「つる割病の発生状況と防除対策」

講師：山形県病害虫防除所庄内支所 ほか

演題②：「令和6年メロン市場動向の振り返り」

講師：大果大阪青果株式会社 本社 果実部 執行役員部長 宮 重雄 氏

演題③：「庄内のメロン栽培地域における松枯れの現状と対策」

講師：山形県庄内総合支庁産業経済部森林整備課

4 参集者

メロン生産者、農業関係団体、行政機関等 約100名

5 主催

庄内砂丘メロン産地強化プロジェクト会議（事務局：農林水産部園芸大国推進課、庄内総合支庁産業経済部農業振興課、農業技術普及課、産地研究室及び酒田農業技術普及課）

※ブランド価値の向上、情報発信力の強化及び高品質安定生産の推進に取り組むため、山形大学農学部、JA全農山形、JA鶴岡、JA庄内みどり、JAそでうら、青果物卸売業者、管内関係市町及び県で構成



担当：産業経済部農業振興課
課長補佐 上野 清
電話：0235-66-5507